Data Logger Soft
LDL-02

L-370 データロガーソフト

Ver 1.0

取扱説明書

目　　次

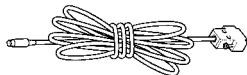
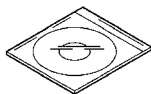
最初にお読みください

このたびは「Data Logger Soft LDL-02」（以下、LDL-02）をお買い上げいただきありがとうございます。
LDL-02 は「膜厚計 L-370 シリーズ」（以下、L-370）の測定データを、©Microsoft Windows 2000/XP/Vista が動作するパーソナルコンピュータ（以下、PC）で処理するソフトウェアです。PC に取り込んだ測定データを ©Microsoft Excel（以下、Excel）に自動で貼り付けることができます。
本書では、「LDL-02」のインストール手順と使用方法について説明しています。ご使用前に、本書をよくお読みいただきご使用ください。

* PC、オペレーティングシステム（Microsoft Windows 2000/XP/Vista 以下、OS）、その他のソフトウェア（Microsoft Excel）等の使用方法については、各製品の取扱説明書をご覧ください。
* 本書に記載されている操作･イラストは、Windows XP 上でのもの主体に書かれています。その他の Windows 2000/Vista 上で異なる表記や操作などは、特記事項のない部分を除いて個々の取扱説明書に従ってください。

パッケージの内容を確認しましょう

ご使用の前に、製品パッケージの内容をご確認ください。万一、不足しているものがあった場合には、当社までご連絡ください。

□ CD-ROM　1 枚　　□ VZC-53 接続ケーブル　1 本　　□ 取扱説明書（本書）　1 部

* USB-RS232C 変換ケーブル (オプション)
  LDL-02 は、PC 直結のシリアルポート (=RS-232C ポート) を持つ PC、またはオプションの USB-RS232C 変換ケーブルで動作確認をしています。PC に直接、接続可能な RS-232C ポートがない場合は、オプションの USB-RS232C 変換ケーブルをご使用ください。その他のものを使用された場合は、動作保障は致しかねます。

必要システム

- ■ OS：Windows 2000 / XP（32bit）/ Vista（32bit）
- ■ PC：上記 OS が動作し、マイクロソフト社が推奨する各 OS の動作環境であるメーカーサポートの DOS/V 機で、USB ポート(Ver.1.1 以上)に1つ以上の空き、ならびに CD-ROM ドライブがあるもの
- ■ 必須ソフトウェア：©Microsoft Excel 2000/2002/2003/2007

＊ 測定結果データが膨大になる場合は、メモリの増設をお勧めします。

＊ OS と使用可能な必須ソフトウェアの組み合わせは、必須ソフトウエアのサポートする OS に準じます。

ご注意

1. このソフトウェア「LDL-02」の著作権は、株式会社ケツト科学研究所にあります。
2. このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で使用し、複製することはできません。
3. ソフトウェアは、1 セット(＝ 1 ライセンス)で PC1 台にインストールすることができます。複数台の PC でご使用の場合は、使用台数分のライセンスをご購入ください。
4. 本書中で使用している画面およびファイル構成は、実際と異なる場合があります。
5. このソフトウェアの仕様、および取扱説明書に記載されている内容については、将来予告なしに変更することがあります。
6. このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
7. このソフトウェアがお客様により不適当に使用されたり、取扱説明書の指示に従わずに取り扱われた場合、または当社や当社が指定する者以外の第三者により、修正・変更されたこと等に起因して生じた障害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

＊ Microsoft、Windows、Excel の名称、ロゴは、米国マイクロソフト社の米国および他の国における登録商標または商標です。その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

1. セットアップ

＊オプションの USB-RS232C 変換ケーブルを使用する場合、P.9「■ USB-RS232C 変換ケーブルドライバのインストール」が終了するまで、PC に接続しないでください。

＊Windows 2000/XP/Vista を複数のユーザーで使用する場合、以下の作業はシステム全体を変更できる権限を持つユーザー名 (PC の管理者 ; administrator グループのユーザー推奨) でログオンして行ってください。

＊PC の管理者でないユーザー名でログオンしたまま作業を進めると、「ユーザーアカウント制御 (Vista)」または「別のユーザーとしてプログラムをインストール (2000/XP)」というダイアログが表示され、管理者情報を求められます。ここで管理者情報を入力し、作業を進めてもインストールを完了できません。
一度 PC をログオフしてから、管理者としてログオンしなおし、再度インストールしてください。

■ LDL-02 のインストール

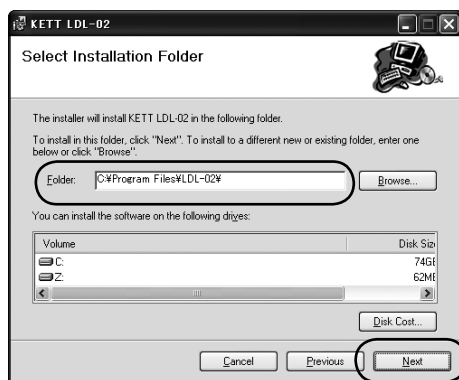
「LDL-02」を以下の方法でインストールします。

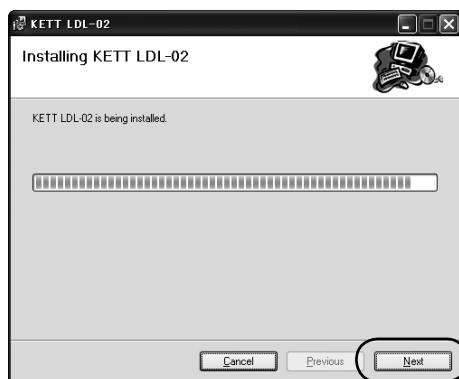
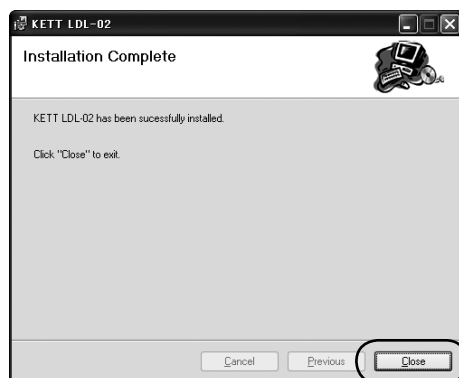
1. Windows を起動します。

2. CD ドライブに「LDL-02」 CD-ROM をセットします。
   ＊他のアプリケーションは、すべて終了しておいてください。

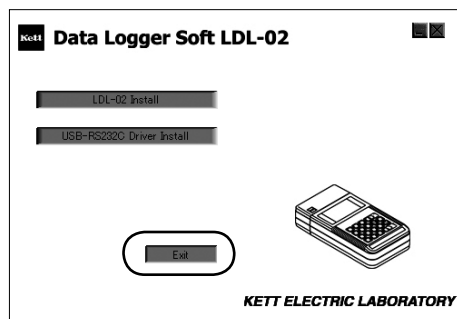
3. 「Data Logger Soft LDL-02」のダイアログが表示されます。「LDL-02 Install」をクリックします。
   ＊ダイアログが表示されない場合は「マイコンピュータ」内の(Kett)をダブルクリックするか、CD ドライブを開き[Autorun]フォルダ内の[CDRun.exe]をダブルクリックしてください。

4. 「Welcom to the KETT LDL-02 Setup Wizard」ダイアログが表示されますので、[Next]ボタンをクリックします。

5. インストール先を確認します。
表示された場所で良ければ、[Next]ボタンをクリックして次に進みます。
変更が必要な場合は、[Browse...]ボタンをクリックしてインストール先を指定してください。

6. 「Confirm Installation」ダイアログが表示されますので、[Next]ボタンをクリックします。

7. 「Installing KETT LDL-02」ダイアログが表示されますので、[Next]ボタンをクリックします。

8. 「Installation Complete」ダイアログが表示されますので、[Close]ボタンをクリックします。
デスクトップ上にアイコン（LDL-02）が作成されます。

これで、セットアップは終了です。

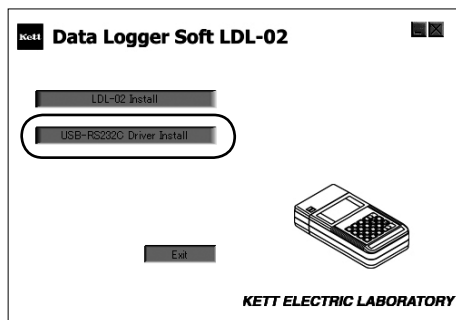
オプションのUSB-RS232C変換ケーブルを使用する場合は、P.9「■USB-RS232C 変換ケーブルドライバのインストール」を行ってください。

使用しない場合は、「Data Logger Soft LDL-02」のダイアログの[Exit]をクリックして閉じます。

■ USB-RS232C 変換ケーブルドライバのインストール

「USB-RS-232C 変換ケーブルドライバ」を以下の方法でインストールします。

＊PC に RS-232C ポートを直接、接続できる環境であれば、インストールする必要はありません。

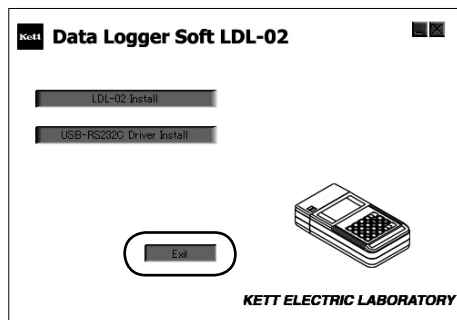
1. 「Data Logger Soft LDL-02」のダイアログが表示されます。「USB-RS232C Driver Install」をクリックします。

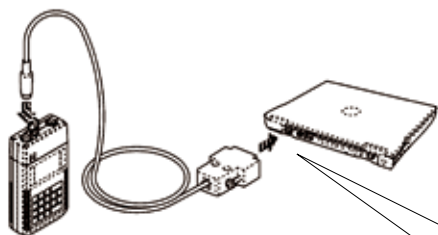
   ＊ダイアログが表示されない場合は「マイコンピュータ」内の( )をダブルクリックするか、CD ドライブを開き[Autorun]フォルダ内の[CDRun.exe]をダブルクリックしてください。

2. 「U232 P9/P25 V7.2.98 セットアップへようこそ」ダイアログが表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

3. 「情報」ダイアログが表示されますので、[次へ]ボタンをクリックして次に進みます。

4. 「InstallShield Wizard の完了」ダイアログ表示されたら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」のチェックを確認して[完了]ボタンをクリックします。

   ＊「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択した場合も、ご使用前に必ず再起動してください。

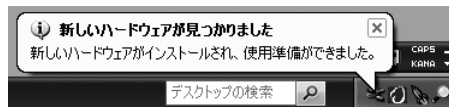
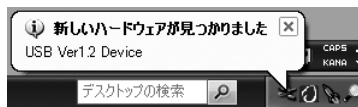
5. [Exit] をクリックして閉じます。

■ 膜厚計 L-370 と PC の接続

膜厚計 L-370 と PC を、VZC-53 接続
ケーブルを使って接続します。

＊ RS-232C ポートを持たない PC を
ご使用の場合は、オプションの USB-
RS232C 変換ケーブルを使用して
USB ポートに接続します。

■ USB-RS-232C 変換ケーブル : 初回接続時のみ

＊Windows 2000/XP/Vista を複数のユーザーで使用する場合、初回の接続および動作確認が終了するまでは、引き続き、システム全体を変更できる権限を持つユーザー名 (PC の管理者；administrator グループのユーザー推奨) でログオンしたまま行ってください。

＊オプションの USB-RS232C 変換ケーブルを使用する場合、P.9「■ USB-RS232C 変換ケーブルドライバのインストール」が終了する前に PC と接続すると、ドライバ インストールを求めるダイアログが表示されます。
一度、USB-RS232C 変換ケーブルを取り外し、ドライバをインストールしてください。(P9 参照)

＊初回接続時のみ、次のダイアログが表示され、自動でインストールされたケーブルドライバのセットアップが行われます。

この時に PC によっては、RS-232C ポート番号が表示される場合があります。ご使用の際に必要になることがありますので、覚えておいてください。

＊上のイラストのように、RS-232C ポートがわからない場合(表示されない場合)、それを調べるには、P.19「■ RS-232C ポート番号がわからないときは？」を参照してください。

2. 使用方法

膜厚計 L-370 の取扱説明書をお読みになり、測定データを出力できる設定になっているかを確認してください。

■ 起　動

1. PCの電源を入れWindowsを起動します。

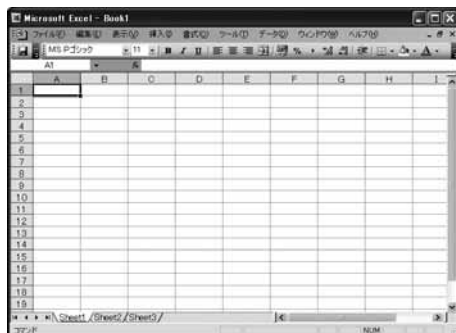
2. デスクトップ上のアイコン(LDL-02)をダブルクリックするか、スタート→［すべてのプログラム］→「LDL-02」→「LDL-02」をクリックします。

   ＊見つからない場合は、マイコンピュータからプログラム本体を探すか、スタート→［すべてのプログラム］→［アクセサリ］→［エクスプローラ］をクリックして、プログラム本体を探してクリックします。

3. 「LDL-02」が起動すると、タスクトレイにアイコン(　)が表示されます。

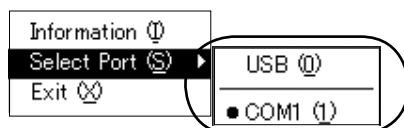
   ＊すでに接続されていた場合は、アプリケーション起動時に、自動的に接続時の処理を行います。

   ＊ RS-232C ポート(Com)が自動的に開かれます。

4. 自動で測定データを受信する新規ワークシートが作成されます。

＊使用可能なRS-232Cポートがない時は、ワークシートのないEXCELが起動しますが、使用可能なRS-232Cポートを追加すると、新規のEXCELワークシートが起動して使用できるようになります。

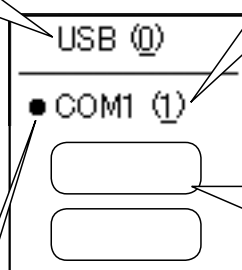
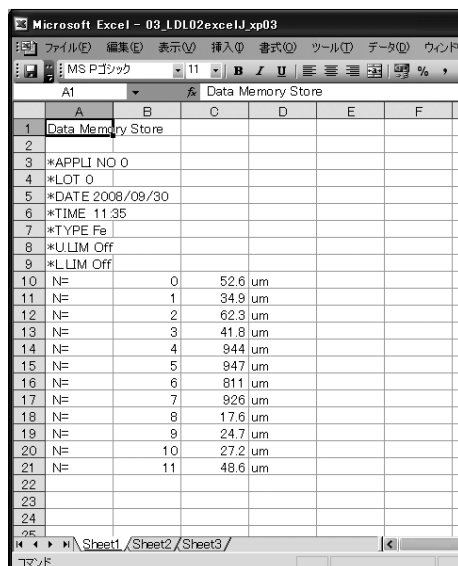
＊Excelがインストールされていない PC で起動すると、エラーが表示されます。ご使用の前にお客様にてExcelをご用意し、インストールしてください。

■ RS-232C ポート番号設定

タスクトレイのアイコン( )をクリックします。使用可能な RS-232C ポートの一覧が表示されます。
接続しているポートを選択すると、新しい EXCEL シートが起動し、準備完了となります。

＊右の例で選択できるポートは、「USB (0)」「COM1 (1)」です。

＊接続した RS-232C ポート番号がわからないときは、P.19「■ RS-232C ポート番号がわからないときは？」を参照してください。

＊RS-232C ポートを変更するたびに、新規 EXCEL ワークシートが開きます。

＊オプションの USB-RS232C 変換ケーブルをご使用で、インストール直後または初回接続時と異なる USB ポートに変換ケーブルを接続した場合や、接続ケーブルを変更した場合、PC によっては再度セットアップ(初回接続時と同様)が行われることがあり、RS232C ポート番号が変わることがあります。

■ データの受信、保存

L-370 からデータを受信すると、開いているワークシートの先頭から自動的に貼り付けられます。

＊L-370 の出力タイミングの設定などの詳細は、L-370 取扱説明書をお読みください。

＊測定途中に LDL-02 を起動して受信すると、起動後に受信したデータから EXCEL ワークシートにデータが貼り付けられます。「APPLI NO」や「LOT」などを貼り付けたい場合は、測定前に PC と接続して LDL-02 を起動する必要があります。

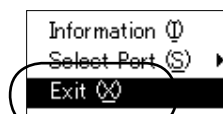
＊Excel ファイルは自動で保存されませんので、必ず手動で保存してください。

＊LDL-02 は、既存の EXCEL ファイルに追加でデータを貼り付けることはできません。誤って Excel を終了してしまった場合は、次回データ受信時に、自動的にワークシートが新規作成され、貼り付けられます。

	A	B	C	D	E	F
1	Data Memory Store					
2						
3	*APPLI NO 0					
4	*LOT 0					
5	*DATE 2008/09/30					
6	*TIME 11:35					
7	*TYPE Fe					
8	*U.LIM Off					
9	*L.LIM Off					
10	N=	0	52.6	um		
11	N=	1	34.9	um		
12	N=	2	62.3	um		
13	N=	3	41.8	um		
14	N=	4	944	um		
15	N=	5	947	um		
16	N=	6	811	um		
17	N=	7	926	um		
18	N=	8	17.6	um		
19	N=	9	24.7	um		
20	N=	10	27.2	um		
21	N=	11	48.6	um		
22						
23						
24						

■ 終　了

1. タスクトレイのアイコン（ ）をクリックします。

2. [Exit]を選択してアプリケーションを終了します。

3. アンインストール

＊Windows 2000/XP/Vista を複数のユーザーで使用する場合、以下の作業はシステム全体を変更できる権限を持つユーザー名 (PC の管理者 ; administrator グループのユーザー推奨) でログオンして行ってください。

＊アンインストールを選択できない場合、またはアンインストール途中に「ユーザーアカウント制御 (Vista)」または「別のユーザーとしてプログラムをインストール (2000/XP)」とダイアログが表示され、管理者情報を求められます。ここで管理者情報を入力し、作業を進めても、アンインストールを完了できません。
一度 PC をログオフしてから、管理者としてログオンしなおし、再度アンインストールしてください。

■ LDL-02 のアンインストール

「LDL-02」を以下の方法でアンインストール(削除)します。

＊「LDL-02」をアンインストール(削除)する場合は、これまでに受信した測定データ等のバックアップをとっておくことをお勧めします。

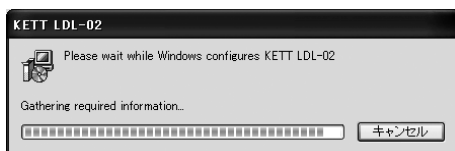
1. スタート → [すべてのプログラム] → [コントロールパネル] をクリックします。
   ＊Windows 2000 の 場 合 は、[ス タ ー ト] → [設定] → [コントロールパネル] と選択します。

2. [プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。
   ＊Windows Vista の場合は、[プログラム] または [プログラムと機能] を選択し、さらにアプリケーションのアンインストールを選びます。

3.「KETT LDL-02」を選択し、[削除] ボタンをクリックします。

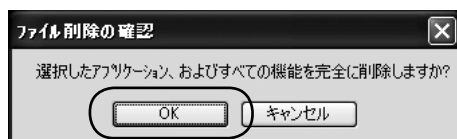
＊ Windows Vista の場合は、[KETT LDL-02] をクリックし、[アンインストールと変更] クリックします。

4.「コンピュータから KETT LDL-02 を削除しますか？」と表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。

アンインストールが始まります。

■ USB-RS232C 変換ケーブルドライバのアンインストール

1. P.16 の手順「1」と「2」を行います。

2. 「U232 P9/P25 V7.2.98」を選択し、[削除] ボタンをクリックします。

3. 「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全を削除しますか？」と表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。
アンインストールが始まります。

4. 「メンテナンスの完了」と表示されますので、[完了] ボタンをクリックします。

これでアンインストールは終了です。

4. 参　考

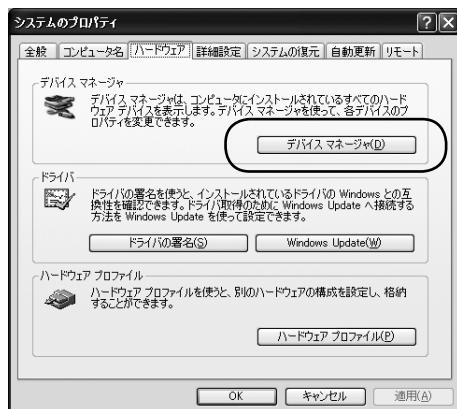
■ RS-232C ポート番号がわからないときは？

1. スタート → [すべてのプログラム] → [コントロールパネル] をクリックします。

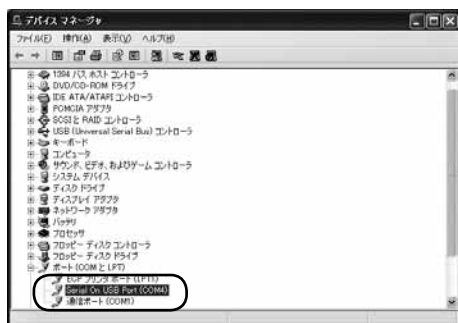
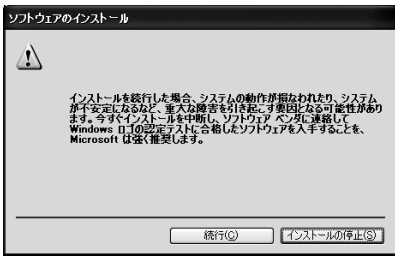
   ＊Windows 2000 の場合は、[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] と選択します。

2. [システム] をダブルクリックします。

   ＊Windows XP/Vista で操作する場合は、コントロールパネルを、[カテゴリ表示] ではなく [クラシック表示] にして操作してください。

3. [システムプロパティ] のハードウェアタブを選択し、[デバイスマネージャ] をクリックします。

4. 「ポート(COMとLPT)」内の「Serial On USB Port(COM**)」の「**」が、通信ポート(COM)番号です。

ここでは、「COM4」にUSB-RS232C変換ケーブルが接続してあります。
PC直結のRS-232Cポートは「ポート(COMとLPT)」内の「通信ポート(COM**)」が通信ポート(COM)番号です。
ここでは、「COM1」に接続してあります。

＊USB-RS232C変換ケーブル(オプション)の名称は、[Serial On USB Port]です。

■ LDL-02のバージョン情報を確認するには？

タスクトレイのアイコン( )をクリックし「Information」をクリックすると、バージョンのダイアログが表示されます。

■ トラブル

トラブル	確　認
データが EXCEL に貼られない	1. 選択した RS-232C ポートが、接続したポートと一致しているかを確認してください。 ＊P.19「■ RS-232C ポート番号がわからないときは？」を参照してください。 2. 膜厚計 L-370 と PC がしっかり接続されているか、接続ケーブルを確認してください。
ソフトウェアのインストール インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり、システムが不安定になるなど、重大な障害を引き起こす要因となる可能性があります。今すぐインストールを中断し、ソフトウェア ベンダに連絡して Windows ロゴの認定テストに合格したソフトウェアを入手することを、Microsoft は強く推奨します。 続行(C)　インストールの停止(S) インストール中に 「ロゴテストに合格していない」と表示される	オプションの USB-RS232C 変換ケーブルは、P.5「必要システム」にある条件にて動作確認が済んでいます。 そのまま [続行] ボタンをクリックしてインストールを進めてください。

お問い合わせについて

本製品（Data Logger Soft LDL-02）についてのお問い合わせは、下記の事項をご確認のうえ、お買い求めの販売店、または当社東京営業部、支店・各営業所へご連絡ください。

1. ご使用の PC の仕様
   メーカー、型番、メモリ容量、HDD 全体と空き容量、接続周辺機器、OS のバージョン、Excel のバージョン など
2. トラブル内容（エラーメッセージの内容、どんな操作をしたかなど）

お問い合わせ

東京営業部	03-3776-1111
大阪支店	06-6323-4581
札幌営業所	011-611-9441
仙台営業所	022-215-6806
名古屋営業所	052-551-2629
九州営業所	0942-84-9011

※PC の操作方法については、PC に付属の取扱説明書をご覧の上、各メーカーにお問い合わせください。

※Excel 上での操作については、マイクロソフトのサポート窓口へお問い合わせください。